

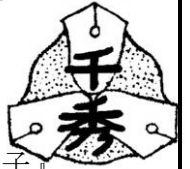
千秀だより

横浜市立千秀小学校 令和2年(2020)6月30日

7月号

URL : www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/senshu/

学校教育目標『自分で考え 表現し 挑戦し続ける子』



「通常」の授業再開

副校長 佐藤 直子

6月初旬にオレンジ色の花を咲かせていた校庭のユリノキが、今は青々とした大きな葉で覆われています。学校が再開されて1ヶ月が経ちました。初めの2週間は1年生と6年生はクラスのみなが一緒に授業再開、2年生から5年生は午前と午後に分かれて半分ずつの分散登校となりました。子どもたちにとっても教職員にとっても初めての出来事で不安もありましたが、子どもたちの元気な声が校舎や校庭に響いているのを聞くと、学校再開を実感でき、とても嬉しくなりました。それから、クラス全員が揃っての午前授業となり、今年も思いや願いの込められたクラス名が話し合われたり、委員会活動が始まったりと、少しずつですが学校本来の活動が戻ってまいりました。

そして、7月1日から通常の授業が開始となります。授業時間も各学年の時間割どおりになり、午後にも授業が行われます。待ちに待った給食も始まります。昼休みも、掃除も掃き掃除だけですが、行われます。本来の学習活動ができるようになるので、「通常」となります。

ですが、これまでと同様に横浜市から示されたガイドラインに沿い、感染症拡大防止に努めて学習活動を進めてまいりますので、マスクをしての授業や友だちとの距離を取りながらの学習となります。そうした意味では子ども達にとっては「通常」ではないかもしれません。

それでも、今は感染リスクをできるだけ回避しながら、子どもたちが学校で安心して学習・生活できるようにしていきたいと考えております。

主な「学校での新しい生活様式」

- ・活動の前後に石けんを使ってのこまめな手洗いをします
- ・学習中は常時マスクを着用します
(熱中症の心配があるときや体育の授業等では、外します)
- ・教室内の換気を行います
- ・校舎内の消毒を行います(ドア、蛇口、共用の教具等)
- ・人との間隔をあげ、できるだけ密接・密集を避けるようにして活動します

保護者の皆様には引き続き毎日の検温・健康観察票の記入や、マスク、給食時に使用するナフキンなどのご準備をお願いいたします。お手数をおかけしますがよろしくをお願いいたします。また、今年度の行事につきましても中止を決定したものや日程の変更等を検討中のものがございます。決定次第ご連絡いたします。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。